

第469号　＜令和8年(2026年) 11月4日＞

信州の山岳遭難現場と全国の登山者をつなぐ

特別隊員

島崎 三歩の「山岳通信」

長野県の山岳地域で発生した遭難事例をお伝えし、「安全登山」のための情報を提供しています。
https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html

■先週(10/26～11/1)の山岳遭難発生状況

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
10/28 水	小川山	女	50	負傷	転倒	2人パーティで廻り目平周辺のマラ岩を登攀中、何らかの原因で、転落、負傷
10/29 木	北アルプス 前穂高岳	男	50	無事救出	疲労	10/26単独で上高地から入山し、前穂高岳から上高地へ向けて、重太郎新道を下山中、疲労により、行動不能
10/30 金	八ヶ岳連峰 北横岳	男	78	無事救出	道迷い	単独でピラタス蓼科から入山し、北横岳から亀甲池へ向けて登山中、道に迷い、行動不能
10/31 土	浅間連峰 前掛山	男	49	負傷	転倒	2人パーティで前掛山から賽の河原方向へ下山中、つまずき、転倒、負傷
10/31 土	北アルプス 北穂高岳	女	53	無事救出	その他	単独で涸沢から北穂高岳へ向けて登山中、北穂高岳南稜付近で、技量不足により、行動不能

■山岳遭難発生状況～令和８年(2026年)１月１日～11月１日

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計	内)死傷者
R8　全体	335	52	5	157	152	366	214
R7　全体	347	48	4	166	163	381	218
前年同期比	−12	＋4	＋1	−9	−11	−15	−4
R8　単独登山	128	27	4	41	56	128	72
R7　単独登山	126	28	3	46	49	126	77
前年同期比	＋2	−1	＋1	−5	＋7	＋2	−5

■山域別発生状況～ 令和８年（2026 年）１月１日～11 月１日

区分		件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北アルプス	槍穂高	60	17.9%	9	0	31	26	66
	後立山	87	26.0%	17	2	32	52	103
	その他	38	11.3%	5	0	21	14	40
	計	185	55.2%	31	2	84	92	209
中央アルプス		27	8.1%	1	0	13	15	29
南アルプス		9	2.7%	2	1	4	2	9
八ヶ岳連峰		33	9.9%	5	0	15	15	35
その他の山岳		81	24.2%	13	2	41	28	84
計		335		52	5	157	152	366

■態様別発生状況～ 令和８年（2026 年）１月１日～11 月１日

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	93	27.8%	25	0	72	0	97
転倒	76	22.7%	0	0	76	0	76
病気	27	8.1%	10	0	0	17	27
道迷い	31	9.3%	0	0	0	41	41
落石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪崩	3	0.9%	2	0	1	0	3
落雷	2	0.6%	0	0	2	0	2
疲労凍死傷	48	14.3%	3	0	0	53	56
不明・他	55	16.4%	12	5	6	41	64
計	335		52	5	157	152	366

■男女別・年齢別発生状況 ～ 令和８年（2026 年）１月１日～11 月１日

区分	男性					（人）	女					（人）	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計	比率	死者	不明	負傷	無事	計	比率	人数	比率
19 歳以下	1	0	1	6	8	49 20.2%	0	0	1	4	5	27 22.0%	13	76 20.8%
20 代	2	0	6	18	26		0	0	2	5	7		33	
30 代	1	1	5	8	15		1	0	5	9	15		30	
40 代	5	0	12	12	29	80 32.9%	1	0	3	3	7	40 32.5%	36	120 32.8%
50 代	6	0	26	19	51		1	0	21	11	33		84	
60 代	15	2	20	24	61	114 46.9%	3	0	21	8	32	56 45.5%	93	170 46.4%
70 代以上	15	2	21	15	53		1	0	13	10	24		77	
計	45	5	91	102	243		7	0	66	50	123		366	
比率	66.4%						33.6%							

キノコ採りをする皆さまへ

①単独入山、入山後の単独行動は避けましょう
②入山場所と予定を家族に伝えましょう
③ヘルメットやヘッドライトを持っていきましょう
④急な斜面に入り込まないようにしましょう
⑤クマに注意しましょう







★長野県警察山岳安全対策課（県遭対協救助部）からのワンポイントアドバイス

先週、長野県内では、5件の山岳遭難が発生しました。

上空に強い寒気が流入し、北アルプス等の高山帯をはじめ、志賀高原や菅平などでも積雪を観測しました。 **高山帯ではすでに秋山から冬山へと季節が移り変わり、場所によっては、アイゼンやチェーンスパイク、ピッケル、ヤッケなど冬山装備の携行が必須となります。** 前穂高岳、北横岳、北穂高岳遭難の、疲労や道迷いの背景には、吹雪による視界不良や気温低下、登山道への降雪等の環境的な要因に加えて、体力・装備・技量不足等の人的な要因が潜在しています。 遭難のリスクが高い悪天候時の入山は避け、季節や行程に適した装備品の携行と体力の調整をお願いします。

【クライミング中の事故にも注意】

県内の岩場では、秋に入り、クライミング中の事故が複数件、発生しています。 懸垂下降時のトラブルや登はん中の転落などが散見されます。 **屋外の岩場は、基礎的なロープワークや支点構築・懸垂下降技術等も必要となるため、クライミング能力だけでなく、岩場でのロープ技術等についても習熟が必要です。** また、岩場周辺の自然環境にも気を配り、倒木による事故等にも注意しましょう。

【長野県山岳遭難防止対策協会からのお知らせ】

■ 登山計画書を作成・提出しましたか？

https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/smartphone/tozankeikakusho.html

①ゆとりある計画を立てて、登山計画書を提出してください！
②家族や知人にも必ず詳細な予定（行先）を伝えましょう！
※登山計画書を提出し、情報を共有しないと、入山場所や遭難地点の特定に時間がかかり、捜索活動が遅くなってしまいます。
※山小屋、地元自治体、観光協会等を通じて登山口までの道路や登山道の状態、残雪の状態など、現地の最新情報を事前に把握しておき

■信州の山岳遭難防止対策プロジェクト　～　寄付を募集しています。

登山の楽しい思い出作りを陰から支える活動にご支援ください。 長野県では、長野県山岳遭難防止対策協会の活動等を通じて、登山者の安全確保に向けた啓発活動や遭難救助に取り組んでいます。 信州の山岳を安全に楽しんでいただくため、全国の皆様の温かいご支援を心からお待ちしています。 なお、寄付金額1万円ごとに「安全登山啓発カード」を1枚差し上げます（最大4枚まで）。
以下の寄付応募サイト、または、二次元コードから皆さまの寄付を受け付けています。 https://www.gachi-naga.jp/projects/4661/

■ご活用ください！　長野県の山岳関係の情報提供サイトです！

★長野県山岳遭難防止対策協会　常駐隊公式X
https://x.com/Nagano_sotaikyo/status/2077614617149513958?s=20
★長野県警察　山岳遭難救助隊　公式X
https://x.com/NAGANO_P_M_R/

★信州　山のグレーディング　⇒　その山はあなたの実力に見合っていますか？
https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangyo/kanko/gure-dexingu.html
★長野県警察　山岳情報　⇒　1週間ごとの最新の遭難統計を確認できます！
https://www.pref.nagano.lg.jp/police/sangaku/index.html
★長野県　山岳情報
https://www.pref.nagano.lg.jp/kankoki/sangaku/index.html

＊統計の内容は、長野県警察本部の発表時点の速報です。
＊本通信に関するご質問・ご意見は「長野県観光スポーツ部山岳高原観光課」までお寄せください。
sangaku@pref.nagano.lg.jp

＝発行：長野県山岳遭難防止対策協会＝